SSC（Structural Skeleton Converter）シリーズ

SOFTWARE CENTER

構造躯体変換ソフト

SSC-構造躯体変換 for ARCHICAD

GRAPHISOFT®

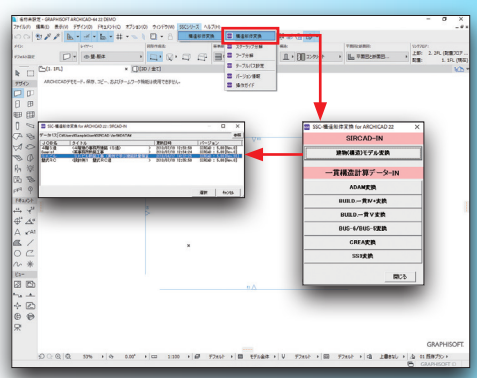
ARCHICAD対応版

各種一貫構造計算データの躯体情報をARCHICADへ変換し、すばやく構造躯体を3次元化することができます。

構造躯体変換ソフト
SSC-構造躯体変換 for ARCHICAD

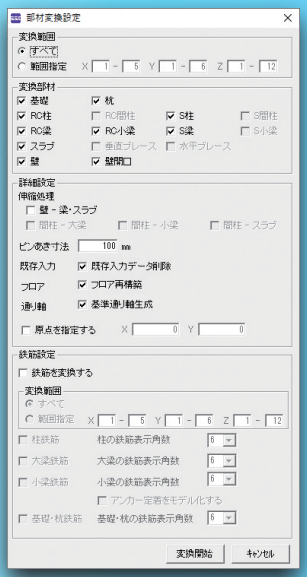
変換ソフトの特長

構造躯体変換ソフト『SSC-構造躯体変換 for ARCHICAD』は、SIRCADデータおよび各種一貫構造計算データの躯体情報をARCHICADに変換するARCHICADのアドオンソフトウェアです。
RC柱・RC梁・基礎・杭上部の鉄筋を変換することができ、基礎梁・大梁の定着は新基準(2010年配筋指針)に対応し、変換したフープ、スターラップを分解するコマンドもあります。
また、SIRCADを利用することで、杭の飲み込み深さを指定して杭鉄筋を変換することができますので、基礎部の鉄筋収まりを3Dモデルで確認することができます。
柱(RC／S)・全断面の梁(RC／S)・ブレースは、標準ツールとして変換されます。



ARCHICADに変換するデータの選択

変換設定画面



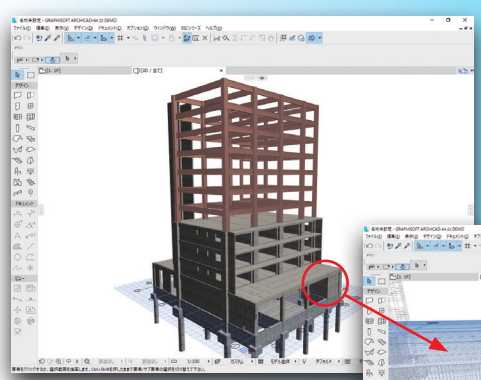
変換可能な部材

杭、基礎、RC柱、S柱、CFT柱、RC梁、S梁、RC壁・開口、RCスラブ、ブレース、鉄筋(RC柱、RC大梁、RC小梁、基礎、杭上部)

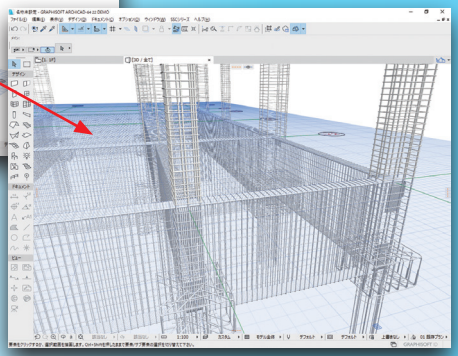
変換可能な部材属性

- S柱、S梁の鉄骨強度
- RC柱、RC梁の鉄筋強度、Fc、せん断補強筋種別、鉄筋かぶり厚
- 鉄筋径および本数をプロパティとして変換

※ ARCHICADの標準ツールとして変換している柱(RC／S)と全断面の梁(RC／S)、ブレースは、IFCプロパティに部材属性が変換されます。



変換後の3D View



鉄筋の拡大表示

動作環境

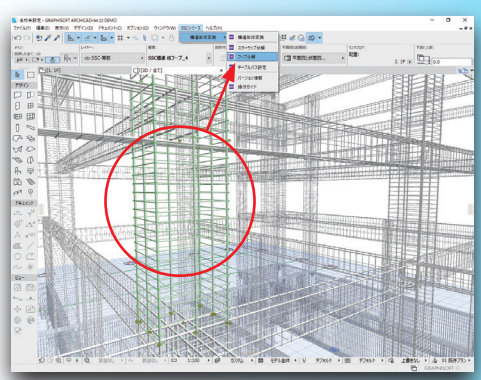
- OS　：64bit版 Microsoft Windows 10
- その他　：ARCHICADの動作環境に準じる
- 認証方式　：ネットワーク認証

製品構成

- SIRCADデータ変換(標準装備)

『SIRCAD』は、各種一貫構造計算データを取り込み、構造図、躯体図を作成できるソフトです。『SIRCAD』は、取り込んだデータに部材の偏心、レベルの変更、基礎部材の追加などの修正を行うことができます。

★ オプション
- ▷BUILD. 一貫V変換
  - ・BUILD.一貫V 一括建物データ(株式会社構造ソフト)
- ▷BUS-6変換
  - ・BUS-6 BEE／STBデータ(株式会社構造システム)
- ▷SEIN La CREA変換
  - ・SEIN La CREA stxtデータ(株式会社NTTファシリティーズ総合研究所)
- ▷Super Build／SS3変換
  - ・Super Build／SS3 CSVデータ(ユニオンシステム株式会社)



フープ、スターラップ分解コマンド

お問い合わせは

SOFTWARE CENTER

株式会社 ソフトウェアセンター

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-6-2 大和ビル6F

https://www.scinc.co.jp/

●本カタログに記載された内容は予告なく変更する事があります。
●ARCHICAD は、グラフィソフト社の登録商標です。
●その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。製品名称は、アルファベット順に記載しております。
※対応している ARCHICAD のバージョンについては、お問い合わせください。

2020.05